

株式会社zero to one

JDLA「E資格」向け認定プログラム

実施者	株式会社zero to one		
講座名称	JDLA「E資格」向け認定プログラム		
認定番号	50206-1105	認定期間	2020/10 ~ 2026/9
実施方法	eラーニング	入学定員	1,000 名
訓練期間	150 日間	訓練時間	93 時間
開講月	4月、10月		
受講経費	入学金 0円	受講料 165,000円	合計 165,000円
教育訓練給付指定	有り/指定番号1310254-2020011-4	指定期間	2020/10 ~ 2026/9
対象分野	A I		
講座の教育内容	「機械学習オンライン」、「ディープラーニングオンライン」を順番に提供、「E資格」受験資格を付与するJDLA認定プログラム		
目標とするレベル	<input checked="" type="checkbox"/> 当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル <input type="checkbox"/> 当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル		
具体的な到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・機械学習、ディープラーニングについての基礎知識を理解し、その活用の具体策を社内で検討することができる ・プログラミング言語（Python）を用いた機械学習、ディープラーニングの実践スキルを身につける ・ライブラリ（Tensorflow）を用いて、ディープラーニングの実装ができる ・A I 分野の最新動向や技術進歩に対して、それを理解・活用する基盤知識・スキルを身につける ・ディープラーニングを中心にA I を用いてビッグデータをどう活用できるのか、理解・実践することができる 		
習得できるスキル	<ul style="list-style-type: none"> ・機械学習、ディープラーニングを用いてビッグデータを分析・活用することができる ・A I の高度なフレームワークについてその仕組みを理解し、ビジネスのニーズに応じて選択・活用することができる ・A I を用いたプロジェクトについて、ビジネスサイドとともに企画・推進することができる ・A I を専門に扱う外部ベンダーに対して、適切に業務指示を行い、プロジェクトを管理することができる ・チーム、部署の技術者に対して、ディープラーニングについての助言・育成ができる 		
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	実務におけるプログラミングの経験 データを用いた業務の経験		
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	数学知識（微分積分、確率統計、行列）必須 Pythonによるプログラミングの基礎知識必須		
技術・知識の到達度の把握・測定方法	クラウド型演習問題の修了率（各章、各設問ごとに把握が可能） ビデオ教材の視聴率（各ビデオごとに把握が可能）		
修了認定の判断基準	演習問題の課題を全15章、全て期間内に修了しているかどうかを教育訓練実施責任者が確認。さらに、受講ログをシステム担当者が確認の上、不正がないかの確認を得て、修了証を発行（JDLAの認定基準に準じる）。		
修了認定基準に満たない受講者への措置	学習内容に準じて、期間延長により対応。学習サポートを継続し、修了を目指す。最長期間（6ヶ月）を経ても修了しない場合は、基本的に修了の認定を行わない。		
社会人が受講しやすい工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ講座とクラウド型演習システムを自社開発。いつでもどこでも受講可能な完全オンラインを実現。 ・聴覚障害者の受講を可能にすべく、全てのビデオ講座について字幕を完備。バリアフリー受講を実現。 		
受講者に対するサポート体制	ヒントの提示、質問対応、テクニカルサポートなど、双方向型のサポートを実施。「通知」機能にて定期的リマインドを行ったり、「受講履歴」機能にて受講生自らの進捗確認を可能にするなど、システム面で受講生の自発的な学習を支援。		
教育訓練施設所在地	東京都港区		
ホームページ	https://zero2one.jp/jdla-e-shikaku		